



Agency

2024/4/15

1. 新年度スタート

4月の目標

『新たな目標を立て、新生活を前向きに取り組もう！』



新年度が始まりました。気持ちを新たに、4月を迎えた人が多いと思います。来年の4月をどのような姿で迎えますか？そのためにこの一年間でどのような力を身につけますか？何を努力しますか？そのようなことを具体的に考え、見通しをもって毎日の生活を過ごせると良いですね。

さて、今年度より、守山北中学校では、生徒指導通信にて学校生活に関することのお知らせします。タイトルは「Agency」（エイジェンシー）と名付けました。聞きなれない言葉かもしれませんが、意味は、「自ら考え、主体的に（自分から）行動して、責任をもって社会変革を実現していく力」です。社会がめまぐるしいスピードで変化している中、みなさんが毎日のほとんどの時間を過ごす「学校」という場が、みなさんにとって少しでも幸せを感じることができる場になるよう、みなさん自身が現状を見つめ直し、自ら変革を起こしていくことが必要です。我々教職員は、そのお手伝いのできれば、と考えています。学校づくりの主役はみなさんです。あなたにできることは何ですか？あなたにしかできないことは何ですか？自分にしかない輝きを光らせることができる学校になることを願っています。

あなたにできることは何ですか？
あなたにしかできないことは何ですか？
自分にしかない輝きを光らせることができる学校になることを願っています。

花びら
をのびる

②交通事故に注意しましょう！

一年間で最も交通事故が多いのが4月から6月です。特に1年生の事故が多くなる傾向があります。交通事故は被害にあうことはもちろんですが、加害になることがあってもいけません。とくに、自転車では、ハンドル操作のミスによる転倒や、並進による歩行者との接触事故などがみられます。

自転車安全利用五則（警視庁より）

- 車道が原則、左側を通行。歩道は例外、歩行者を優先。
- 交差点では、信号と一時停止を守って安全確認。
- 夜間はライトを点灯。
- 飲酒運転は禁止。
- ヘルメットを着用。



（警視庁 HP より）

本校では、並進する生徒やヘルメットを着用していない生徒、傘さし運転をしている生徒が見られます。これらは道路交通法違反ですので、地域の方が心配されている現状があります。自転車は車と同じ車両です。全国では、自転車と歩行者の接触事故により、大きな損害賠償が請求される事案が発生していることから、安全な登下校ができるよう家庭でも話し合いの場をもちましょう。



4/9の下校の様子です。
 「並進」が目立ちます。
 「並進」は、道路交通法第19条にて禁止されています。
 事故が起こる前に、交通マナーを見直しましょう。
 あいさつもしっかりと！！

③心はつかれていませんか？

クラス替えや新しい環境となったことに戸惑いや不安な気持ちを抱えている人も多いことだと思います。自分だけで解決できない問題に直面した時に、人に話すことや助けを求めることを「援助要請」といいます。困りごとや悩みごとは一人で抱えこまず、誰かに相談してみることで解決へとつながることもあるので、ぜひ利用してみてください。中学校には担任の先生以外にも、たくさんの先生がいますので、自分の話しやすい先生に相談してみるのもよいかもしれません。また、滋賀県や守山市には電話（無料）やLINEを用いての相談先があり、匿名での相談も受け付けています。相談内容が学校に連絡されることもありませんので安心して相談できます。

でんわそうだん 電話相談
 [こころんだいやる] 077-524-2030
しずか ことば こころだいのあしな かつがねのこころ こころ
 滋賀県子ども子育て応援センター<受付時間:午前9時~午後9時>

LINE相談
 [24時間子供SOSダイヤル]0120-0-78310
(なやみあそび)

滋賀県 **こころのサポートしが**

相談時間
 毎日 午後4時~午後10時

【問い合わせ】 相談は無料です。相談内容など相談者の秘密を守ります。
県障害福祉課<077-528-3548> 県子ども・青少年局<077-528-3551>
 県立男女共同参画センター<0748-37-3751> 県教育委員会事務局幼小中教育課<077-528-4668>

子どものこと 子育てのこと
 じぶんのこと かぞくのこと ともだちのこと いじめのこと がっこうのこと こころのこと

下のQRコードから友達登録待ってます！



④レジリエンスって知ってる？

人間は気持ちが落ち込むことが必ずあります。落ち込んだ時に、どのようにして回復するのがか、その先の生活を大きく左右します。落ち込んだ気持ちから、立ち直ることや、今以上によりよい生活へとつながるような心の回復力のことを「レジリエンス」と呼んでいます。慌ただしい毎日の中ですが、少しずつでよいので「しなやかに」毎日の生活を過ごせる力を身につけていきましょう。

レジリエンスを高めるヒント

- つながりを築く
- 人を助ける経験をする
- 毎日の日課を守る
- ひと休みする
- セルフケアを習得する
- 目標に向かって進む
- 自己肯定感をもつ
- 事実を正しくとらえ、客観的な見通しをもつ
- 自己発見の機会を探る
- 変化は人生の一部であることを受け止める

レジリエンスを弱める要因

- 運動不足
- 長時間のテレビやゲーム
- 自分中心主義
- 人間関係が面倒くさい（ひとりのほうがいい）
- お菓子が好き（栄養バランスが良くない食事）
- 睡眠不足



静岡大学 小林朋子教授編著
 『しなやかな子どもを育てるレジリエンスワークブック』より